



このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。  
 なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。  
 広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。

## 地域交流の場として利用

北陽台町内会(72戸)の定期総会と新年交流会が、音更町柏寿協会の地域交流ホールで開催され、45人が参加しました。

間野会長からは「お互いに感謝しあえる町内会になるよう心がけましょう」とあいさつがあり、花見や夏祭り、健康講座に清掃活動などの事業報告ほか、新年度の計画・役員改選などを協議しました。

総会後の新年交流会では、カラオケやビンゴゲームなどを楽しみ賑やかな笑い声が会場内に溢れていました。

柏寿協会では「地域交流ホールを交流の場として、町民の皆さんに気軽に利用して欲しい」と呼びかけていました。



## 脳の活性化にも役立つ麻雀

北蘭麻雀同好会(印銀俊夫会長、会員32人)は、納会と懇親会を北蘭老人憩いの家で開催しました。

同会は、昭和61年3月に同好会として設立以来、毎月第2日曜日に活動を行っています。

この日は、28人の参加があり7卓で対戦。3回の対局を約4時間にわたり展開し、会場のあちらこちらから「リーチ」「参ったなあ」などの声が聞こえてきました。

会員の半澤隆司さん(90)は「この場で皆さんに会うのがとても楽しみなんです」とほほ笑んで話してくれました。印銀会長は「指の運動と脳の活性化につながるんです」と麻雀の魅力を語ってくれました。



ふるさと通信員



たかだ てつこ  
高田徹子通信員

私が町内の身近な  
話題を紹介しします♪